

Fate

OVER LORD

れっどべあですこんにちわ。
前回シクったfate本第二弾です。

「前はすごいやっつけだったので
今回はボリューム上げて頑張ろう
そうしよう」
とか思ってたんですが、
どうしても限界ぎりですすみません。
何とか愛が
出せていければいいんですが。

というかそろそろ
同人誌のあり方を考えねば
ならん頃合に来てる感じ。
仕事が急加速している中で
マトモな本が
全然出ないのは
商業を期待
している人も
同人を期待している人も
幸せに出来なく
なりますので。

ただアし。
「もう卒業カナー」的
な事をいうやつもいて
そういうのを
人が言うぶんには
一向構わないん
ですが、
自分的には
まあ卑怯な
セリフなので
出来る限り
なんとか
するつもり。

何だかんだで、
ここが故郷では
あるからね。





おえかきチャットで描いたセイバーさん
脱 TYPE-MOON 童貞イラスト。

タイガー道一場おー！

今日はイリヤちゃんのために
『初めてのH♡講座』を
やっちゃいましょーっ！

マシヨーっ！

…あれれ？

?

ココでしちゃったら
シロウに『はじめて』
あげらんないじゃん？

ダメシタナー！

心配御無用。

そーんな
イリヤちゃんの
ために、
『未通女』
ゲストを用意
してあんのよ♡

紹介しましょー！

特別ゲストの
遠坂さんデース！

Yuko Aygun





あ…

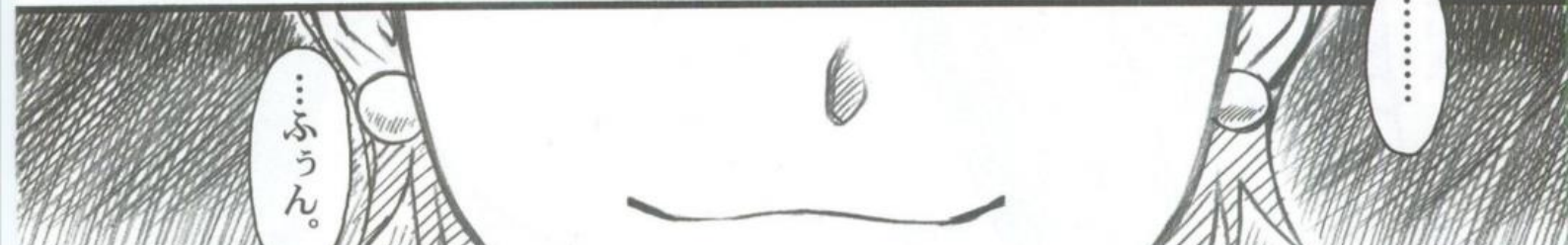
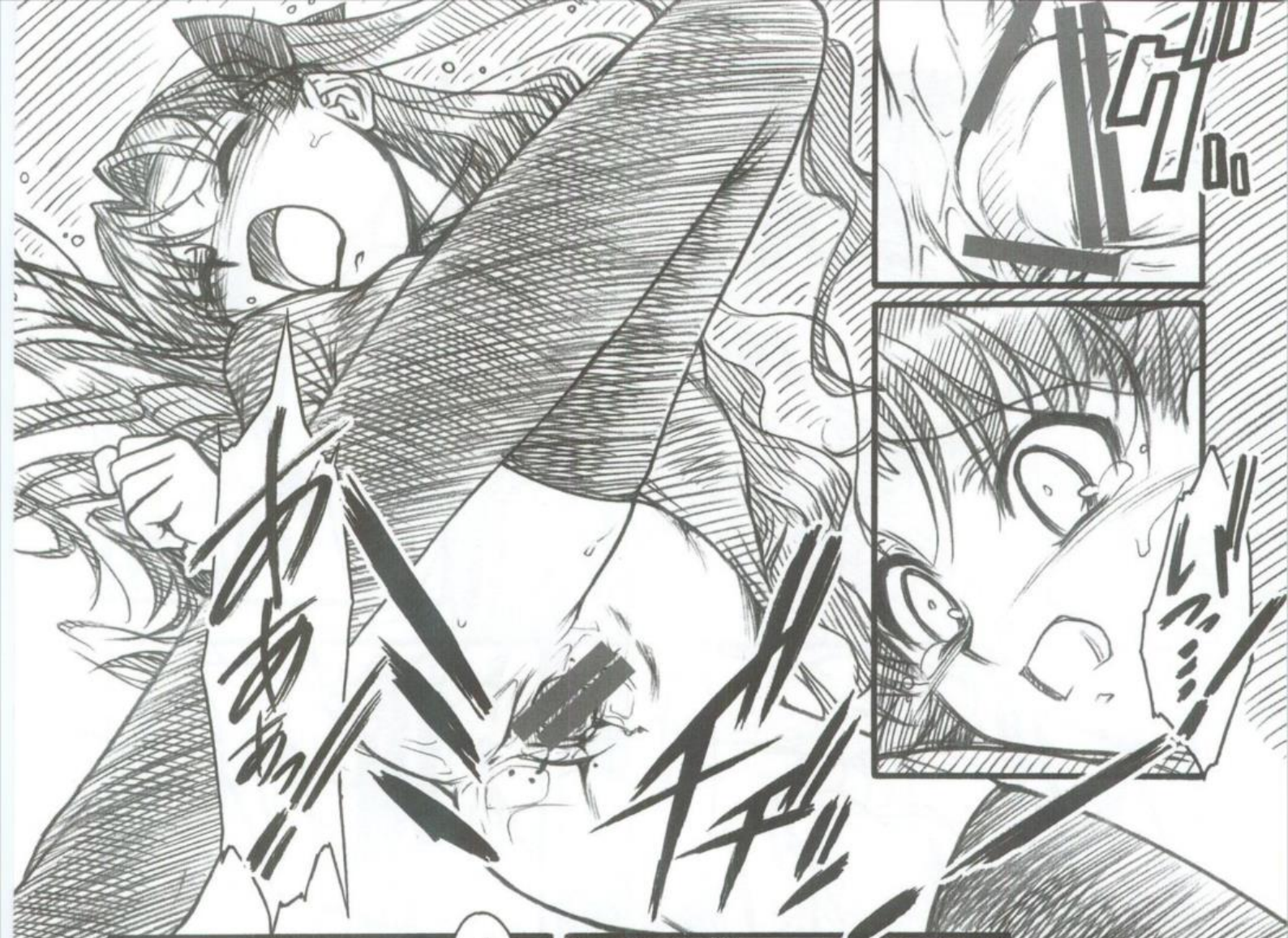
今度は
同時に刺激！

は…あ…

一回上げちゃってエ…

—うんうん、
いーカンジに
出来上がったね♡

じゃあ、いよいよ
突っこんじゃおうっ！





あ…そこ…オ!



はっ…

い…はあっ!

ああっ



そ…かなあ?
だってホラ、こんなに…



ね、遠坂さん気持ち
良さそうでしょお♡

うらやましい
んじゃない?

そ、そんな…コト…



ホントにイヤなら、
ここから先は
やめてあげるケド—

…やめとく??



—ねえ、
イリヤちゃん?

…ヤメないで…

—それじゃあ、
始めるわよ

ん…



やっ、

あぁ…ッ
あっ

はぁ…んッ!



ひ…んッ!

んっっ!



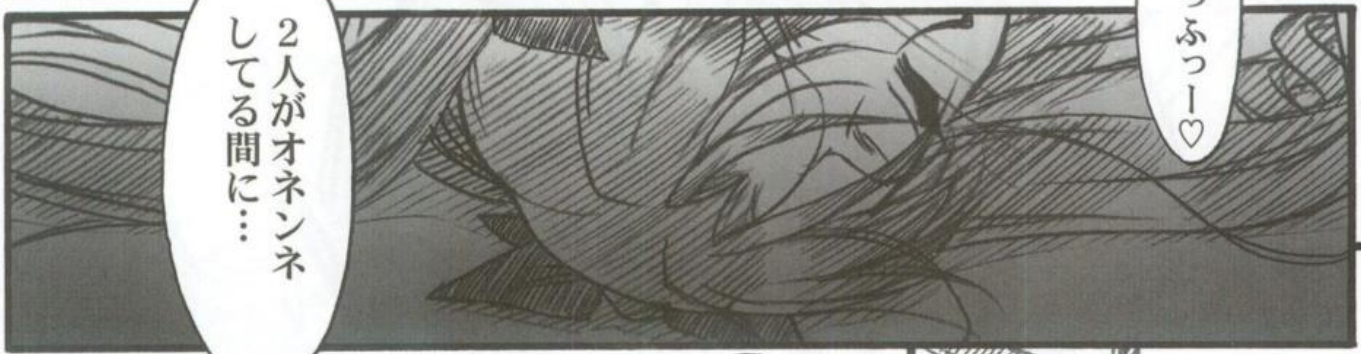
ふぁ…あ!

あ…やあっ!





……ふーんふーんふーん♡



2人がオネンネ
してる間に……



カリカリ……



ふーん、
そう言うコト。



これを士郎に
見せれば、ライバル
2名脱落ってトコねハ



いぢめる
いぢめるウー♡



……いぢめる……

おわり。



ニハ
おがあ...



やめなえ?

もん...
コンニチハ
Guten Tag

何か?



ハハッ

そそそそ
そんなんッ
ニロウッ!

私さ
そのまを
取った
幕合
せまきん

別の方向で
まっ立すは
いにおま
せん

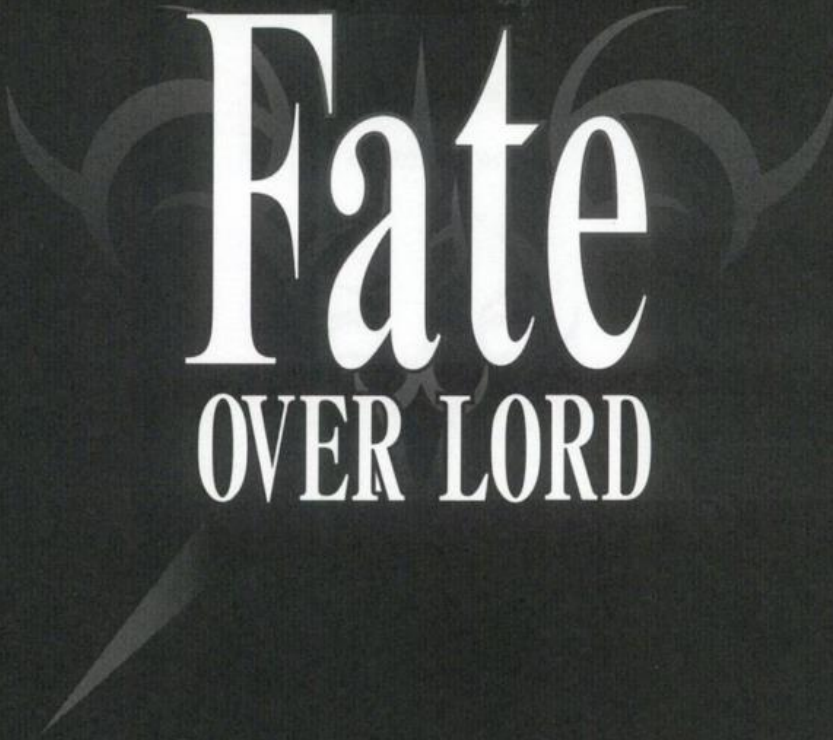


イヤ...

例えはホラ
ライオン好きとか
そんなん
突っ込んでいけ

松島上キチ
出来たり
出来たり

本当に私が
嫌いなものを



Fate
OVER LORD

TEX-MEX PRESENTS

2004/12


FOR ADULT ONLY

贗者が本物に遇わないという道理などない
お前が
本物だというのなら

悉くを凌駕して

その存在を叩き潰そう

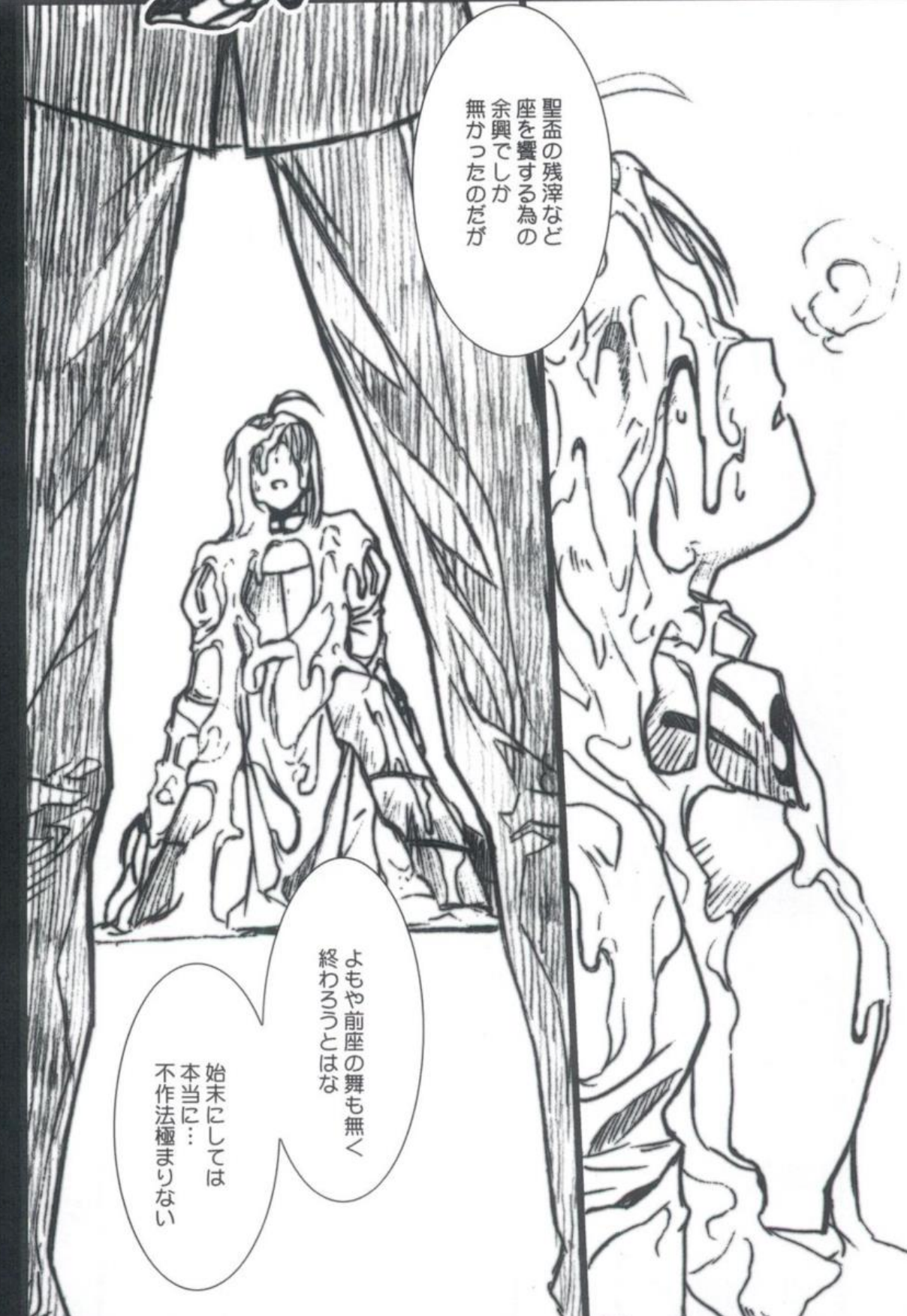




人外の軛を越えて
雑種に肩入れ等
した拳げ句

この様な
結末だ

不快だよ



聖盃の残滓など
座を響する為の
余興でしか
無かったのだが

不快だ

よもや前座の舞も無く
終わるつとはな

始末にしては
本当に……
不作法極まりない



——
騎士王……

此度の宴は
捻りもなく
終わりそうだ

興奮めと
いわねば
なるまいよ



じき
あの下等も

背教の徒が
始末をつけて
くれるだろう

から...

害意に満ちた
この泥濁の中で

暫しの夢を
見るがいい

は...
は...

ぬ...る...

あ

...あなたは

お...

貴女は...
一体...?

目は
醒めましたか

アルトリア?

水面に映る
己が容貌も
お忘れか

私は
アルトリアですよ
セイバー

盟約の元に連なる
衛宮士郎が懐剣
そしてー

かつて
イングランドを
治め、
滅ぼしたる王…

お前は……

お前は
私ではない！

私は…

気付かないのですか
アルトリア
まだー

私は

貴女の薙
アルトリアとして
生きられなかった
貴女の魂の薙

己が悲願を達す事もなく
国を傾け
民を手に掛け

英雄の身となつてまだ
理想の泥濁に
身を沈めて
もがき続け

偽りの善を
疑いながら
永劫に闘い続ける
貴女そのものの姿

そんな

哀れで
惨めな少女

お...

私
それが

それが
貴女

んッ

アルトリア

聖剣の岩に起った
あの日から

やめ...なき...

お...

やめ...さっし...

んめ...っ!

女の悦びすら葬って
瓦礫の只中を
瑕だらけで奔り詰めた

その果てに得た
得た結末が...
これなのですか

お...

やめ

やめろっ
離せ...ッ!

戦場の獅子が
このような事で
怖じ気付くとは

んっ...

お...

んっ...

んっ...

お...

んっ...

貴女のしたいように
振舞えば
良いだけの事

何故など
愚問ですよ

ふひ



何故…

な

あなたの
欲望は
貴女自身が

一番良く
知っている
…んっ…

んんんっ

んんんっ

んんんっ…んんんっ…



シロウとの
交接を…

思い出して
しまいますね…っ

あ…っ

あ…はあっ

こつぎつて
首筋を
這われると…

足の付け根が
溶かされる様に
熱くなって…



…やっ

そう

こんな風に
濡れて…

あっ

あ…

シロウの指を
感じる度
犬の様に
欲情して…

…っあ!

駄あッ…めえエッ!

ここをシロウに
弄られた時…

思わず達して
しまったのですよ
…ねえアルトリア?

んあっ!

あ

あ…はアっ!

アッ

んんんっ

んんんん!



俺が
活いて？

やッ

やめろッ
…シロウとの
…想い出だ…！

私のところに
…汚い手で…
触れるなあッ！

この
卑怯も—

何いってんだよ
大丈夫か

セイバー

……

し……

……シロウ……



…騎士王

お前が具現化しているという事はあの無像がまだ生き残っているという事だ

解るか

魂の碎けぬ限り立ち上げれる…その苦だぞ騎士王

俺を嘲笑し俺の顔を梅い千切つてみせろその果に待つお前の敗北以外に



我は結末を決して認めん



十年前の聖盃戦争から

我はその為ここに居る

雑種は

まだ生きています

なんて顔
してるんだよ
セイバー

全部終わったんだ
何もかもが
元通りに

心配事なんて
何も無い

遅くなって
ごめんな

聖盃は
願いを届けた
これで
誰の願いも
叶ったんだ

俺の願いも
セイバーの
願いも

シロウ…ウツ

シロウ

頭に霧が
掛かってしまった様で
…わたし…
…シロウの名前だけが
拠り所だった…っ

シロウ

ほん…とっ
なのですか？

会いたかった

オレも
会いたかったよ

セイバー

もう一度
この様に
抱き合えるなんて...

まるで
夢の様に...
思えてなりません

そうよ
セイバー

下らない
闘いも
全部終わり

ああ...
シロウ

シロウ...

これで総ては
元通り

皆で一緒に
喜ぶしましょ!

アインツベルンの
シュヴァルツシルトじゃ
ちやんと
して上げられなかった事...

しるっ...

おじい様
おじい様
おじい様...おじい様

凍っ...んっ

ちやん!

聖盃がないんだもの
魔力をちやあんと
流しておかないと...ね

セイバーの胸...
甘っおごっご

ねえ
セイバー

士郎だつて
こーんなに
やる気
出しちゃってるのよ
楽しみましよ

あ...

ね?
顔に似合わず
立派よねえ

セイバー

前の時みたいだ
口ごっくれよ

ほり...ここ
もっ濡れてる

おら!
濡らしたのよ
感じさあさあ





セイバー？
士郎君の
おいしい？

愛しげに
鼻なんて
鳴らしちゃって…

ちみっ
梅しい…かなっ？

えい！



あ…それっ

んん

んん…んん…

んん

んん



そっ…懐しく
セイバーっ…

んっ

んん

んん

んん

んちゅっ

セイバーの指っ…
暖かくっ…気持ちいいよ

そっ…飲み込んでっ…



セイバーちゃん
ここが一番
感じるのよね？
そっついえば…

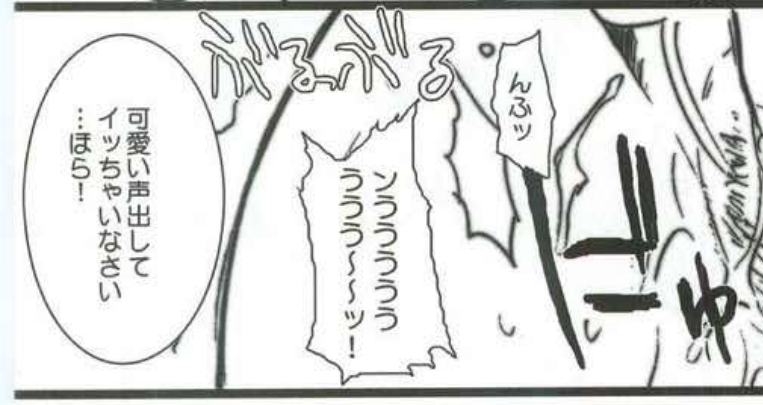
あの時だっ
てこを懐しくなれる
すっっ
達しちゃうかもね



んん…んん…
感じたいっ…

んん

じやあほの…
御愛美の



可愛さ出っ
てイッちゃいなめ
っ…あっ…



んん！

じやあほの…
御愛美の



ほら...入るよ

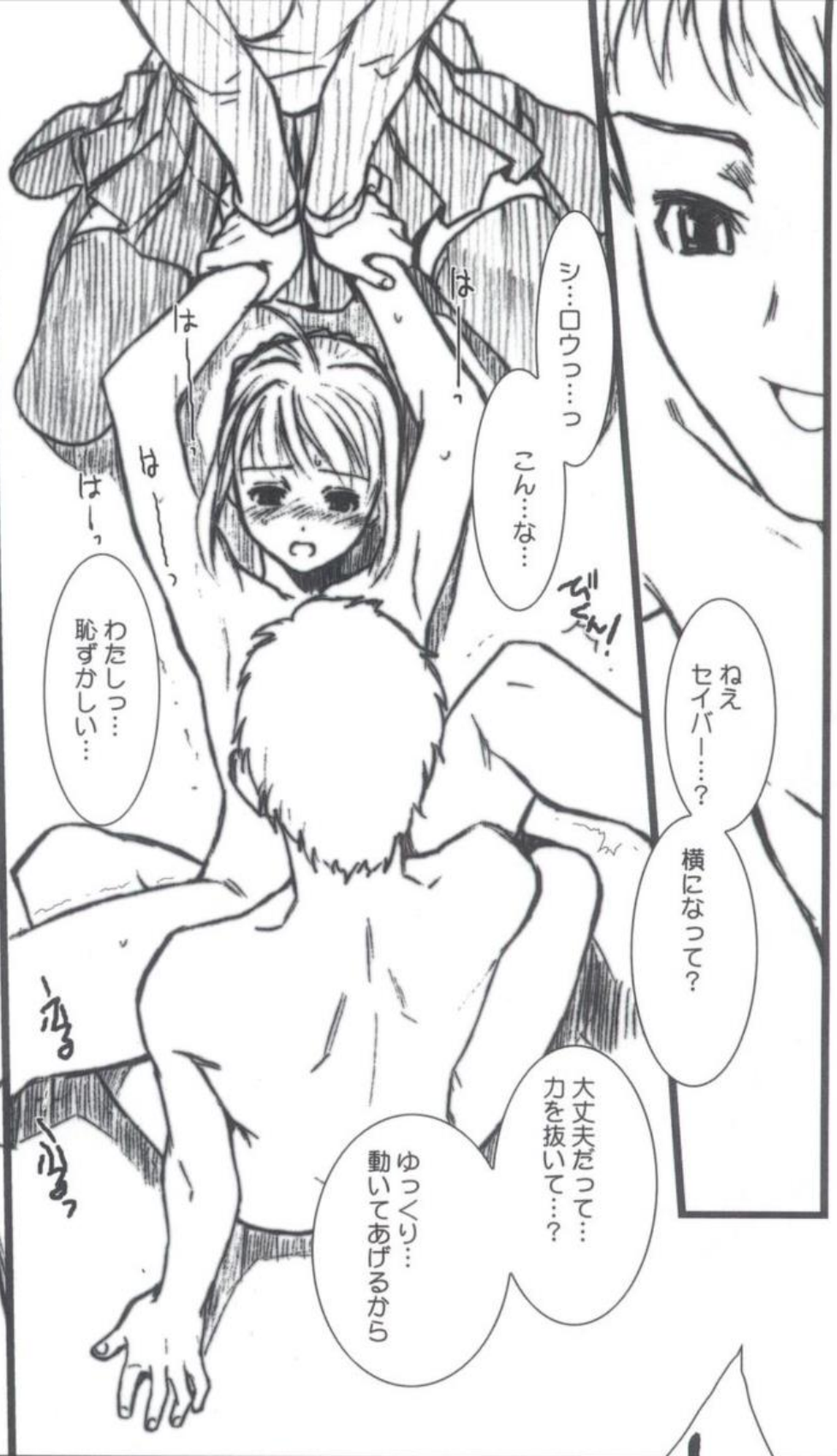
セイバーのここ...
凄く濡れてる...

シロウっ

あ...あつ

シロウのそれ...っ
あつた...かいっ...!

あ
あつた...かいっ...!



シロウっ...っ

こん...な...

ねえ
セイバー...?

横になつて?

大丈夫だつて...
力を抜いて...?

ゆっくら...
動いてあげるから

わたしっ...
恥ずかしい...



おほっ♡

あつた...かいっ...!

あつた...かいっ...!



そんな
気持ちいいんだ？
妬げちゃうな

んあッ

ねっ

ねっ

ねっ
はあんっ

そっ…



あッ♡

あんっ

あ

あはっ…んっ

ねえ…
気持ちいい？

はっ

あ…んっ…



あはっ

か

あっあんっ

わた…ひもあつ…
きつ…もちっ…ひ…!

か

か

あああッ

んあッ♡

セイバー…っ！
気持ちいい…よっ！

か

か

か

んあッ！



あ…ひっ

あああんっ…!

んあッ!

んあッ
んあッ
んあッ

んあッ…
あッ…

んあッ♡
んあッ♡
んあッ♡

ひっ…いっ…

あ…んっ…



あッ♡

あッ♡

あ♡

あ…っ…
ふかっ…

あはっ♡

あ

♡ミロロ

♡ミロロ…
…♡ミロロ

♡おん♡

♡ミロロ

…♡ミロロ

♡ん♡

♡…き…あ♡



いぎぎぎぎ...

ふあ...

あ...♡

いきなりなの
セイヴァー?

はっ

♡♡♡♡♡

も...♡♡♡♡♡
らあ...♡♡♡♡♡



いっちゃんさい

犬の様な聲を上げて
だらしないくっ!!

ああっはッ

ああ

ああっ

あ、いっ...

あ、あ

あああッ

あ、あ



あ...あ、あ

あ...♡

いっちゃんさい...♡♡♡♡♡

そつよ
アルトリア

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

永遠に
永劫に

愉しみましょう

逃げ出して

何もかもを
捨てて

う……う

う……う……う……う……

う……う

う……う……う……

う……う……う……



——
討取ったか
言峰を

存外の事だが
……宴の終わりは
まだ先の様だ



キリツグの時の様な
悦びを
我に齎せ
そうでなければ——

私の狂った
意味が
ないではないか？

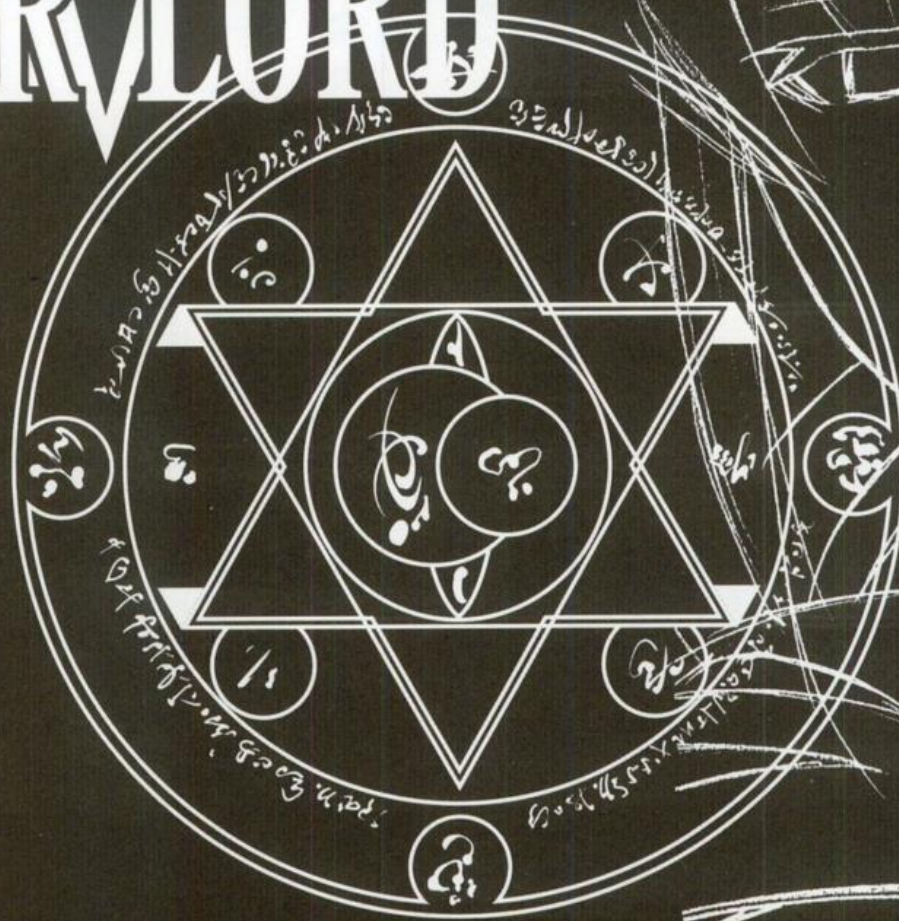
それを手に入れる為に多くのものを奪って来て
それでも最期まで護ったものがある

それを胸に納めたまま
せめて

叶わなかったこの夢を最期まで見届けよう



Fate OVERLORD



TEX-MEX & Agua-Velde PRESENTS.
rot of 041229-RO25.....strike back.

Fate/Over lord
2004/12/29 発行

本作品の無断転載に関しては是を禁じます。
本作品の18歳未満への譲渡を禁止します。

<http://www.din.or.jp/~redbear>
e-mail redbear@din.or.jp

協力 // サークル MEKONG-DELTA.



TEX-MEX PRESENTS.
A ROT OF 200412029RO-25

FOR ADULT ONLY.